

内閣府本府政策評価有識者懇談会（第41回）議事要旨

1. 日 時 令和3年8月11日（水）14:00～15:48
2. 場 所 中央合同庁舎第8号館5階共用B会議室（委員はオンラインで参加）

3. 出席者

（委員）

座長	白石 小百合	横浜市立大学国際商学部教授
	伊藤 正次	東京都立大学法学部、大学院法学政治学研究科教授
	佐藤 徹	高崎経済大学地域政策学部、大学院地域政策研究科教授
	佐藤 主光	一橋大学経済学研究科教授
	田辺 国昭	国立社会保障・人口問題研究所所長
	南島 和久	新潟大学法学部教授
	藤田 由紀子	学習院大学法学部教授

（内閣府）

	渡 邊 清	内閣府大臣官房政策立案総括審議官
	久保田 誉	内閣府大臣官房政策評価広報課長
	岡 田 誠	内閣府大臣官房政策評価広報課課長補佐

4. 議事要旨

- 前回有識者懇談会（令和3年7月12日（月））での議論を踏まえた令和3年度を事後評価の対象期間の初年度とする施策に係るロジックモデルの修正及びそれに基づく事前分析表に関し、各部局（地域経済活性化支援機構担当室、政策統括官（政策調整担当）（交通安全担当、青少年環境整備担当、青少年企画担当）、男女共同参画局、科学技術・イノベーション推進事務局）からヒアリングを実施。委員からの主な意見やコメントは以下のとおり。

《地域経済活性化に関する施策の推進》

- 経営者の再チャレンジ支援に係るアウトカムとアウトプットの内容に重複が見られるので、整理してはいかがか。

《交通安全基本計画の作成・推進》

- 次回測定指標等を見直す際には、基本計画とのリンクも考慮していただきたい。

《青少年インターネット環境整備基本計画の作成・推進》

- フィルタリングに関する啓発と規制の関係及び府省間の役割分担はどうなって

いるのか。

《子供・若者育成支援推進大綱の作成・推進》

- 各実績値の把握に用いられる「子供・若者の意識に関する調査」は、特に地域別・年代別に分けた場合にサンプル数が少なくなるが、問題を抱える若者に係る現状についての適切な把握のためサンプル数の増加が必要ではないか。

《男女共同参画基本計画の作成・推進》

- 地域における男女共同参画・女性活躍に係る第1段階アウトカムとアウトプットの因果関係が弱いと思うが、どう考えているか。

《科学技術基本計画の策定・推進》

- 科学技術・イノベーション政策に係る部分と原子力政策に係る部分を一つのインパクトにまとめてしまうと、目標が評価の難しいものになってしまうので、それぞれ別にしてはいかがか。

等

- 令和3年度実施施策に係る政策評価の事前分析表における測定指標等の変更について、事務局から説明。委員からの意見やコメントはなし。

<文責：内閣府大臣官房政策評価広報課>